

## 平成29年第2回白石町議会定例会会議録

会議月日 平成29年3月17日（第12日目）  
場 所 白石町役場議場  
開 会 午後1時30分

1. 出席議員は次のとおりである。

1番	友田香将雄	9番	吉岡英允
2番	重富邦夫	10番	片渕彰
3番	中村秀子	11番	草場祥則
4番	定松弘介	12番	井崎好信
5番	川崎一平	13番	内野さよ子
6番	前田弘次郎	14番	西山清則
7番	溝口誠	15番	溝上良夫
8番	大串武次		

2. 欠席議員は次のとおりである。

16番 片渕栄二郎

3. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者は次のとおりである。

町 長	田島健一	副町長	百武和義
教育長	北村喜久次	総務課長	本山隆也
企画財政課長	井崎直樹	税務課長	木下信博
住民課長	門田和昭	保健福祉課長	大串靖弘
長寿社会課長	矢川又弘	生活環境課長	門田藤信
水道課長	喜多忠則	下水道課長	堤正久
農業振興課長	鶴崎俊昭	産業創生課長	久原浩文
農村整備課長	山口弘法	建設課長	荒木安雄
会計管理者	小池武敏	学校教育課長	松尾裕哉
生涯学習課長	千布一夫	農業委員会事務局長	西山里美

4. 議会事務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

議会事務局長	吉岡正博
議事係長	中原賢一
議事係書記	峯茂子

5. 会議録署名議員の指名 会議録署名議員に次の2人を指名した。

4番	定松弘介	5番	川崎一平
----	------	----	------

6. 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案第13号 平成28年度白石町一般会計補正予算（第7号）

（討論・採決）

日程第3 議案第19号 平成29年度白石町一般会計予算

（討論・採決）

日程第4 選挙第8号 白石町選挙管理委員及び同補充員の選挙について

日程第5 発議第2号 「交通安全の町宣言」に関する決議について

日程第6 議員の派遣

日程第7 委員会の閉会中における所管事務調査

---

13時30分 開議

○大串武次副議長

これより本日の会議を開きます。

申し上げます。

片渕栄二郎議長より欠席の申し出がありますので報告します。

これより本日の会議は、副議長の私が議長を務めます。

日程第1

○大串武次副議長

日程第1、会議録署名議員の指名をします。

会議規則第119条の規定により、本日の会議録署名議員として、定松弘介議員、川崎一平議員の両名を指名します。

日程第2

○大串武次副議長

日程第2、議案第13号「平成28年度白石町一般会計補正予算（第7号）」を議題とします。

本案は質疑が終了していますので、討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。

これより議案第13号「平成28年度白石町一般会計補正予算（第7号）」について採決をします。

本案に賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第13号は原案のとおり可決されました。

日程第3

### ○大串武次副議長

日程第3、議案第19号「平成29年度白石町一般会計予算」を議題とします。  
本案は質疑が終了していますので、討論に入ります。  
討論ありませんか。

### ○内野さよ子議員

議案第19号「平成29年度白石町一般会計予算」について賛成討論をします。  
予算130億9,000万円については前年度を上回る規模となっています。町長の所信表明、笑顔で元気に暮らせる豊かな町をつくっていきますと掲げられ、1点目に白石の活性化を図ること、2点目に白石の安全を図ることの2点の大きな柱とされ、予算からもうかがえるところです。基本理念であります「人と大地がうるおい輝く豊穰のまち」の実現に向け策定をされた第2次白石町総合計画、また平成27年に策定をされましたまち・ひと・しごと創生総合戦略については課題も多く、本年折り返し地点となっています。事業の一つであります平成30年度完成予定の道の駅事業についても町民の期待に応えられるように事業実現に向けて前進していただきたいと思えます。町職員の皆様も総力を尽くし町政運営をしていただきたいと願うところでもあります。そのためには議会も一丸となって取り組む必要があり、予算については大きな期待を込めて賛成討論といたします。議員の皆様の御賛同をよろしくお願ひします。

### ○大串武次副議長

ほかに討論ありませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）  
これで討論を終わります。  
これより議案第19号「平成29年度白石町一般会計予算」について採決をします。  
本案に賛成の方は起立願ひます。  
〔賛成者起立〕  
起立全員です。よって、議案第19号は原案のとおり可決されました。

## 日程第4

### ○大串武次副議長

日程第4、選挙第8号「白石町選挙管理委員及び同補充員の選挙」を行います。  
お諮りいたします。  
選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選にしたいと思ひます。御異議ありませんか。  
（「異議なし」と呼ぶ者あり）  
異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。  
お諮りします。  
指名の方法は、私が指名することにしたいと思ひます。御異議ありませんか。  
（「異議なし」と呼ぶ者あり）  
異議なしと認めます。よって、私が指名することに決定しました。

選挙管理委員に川崎啓義氏、中村秋男氏、稲富ひとみ氏、白武政紀氏を指名します。  
お諮りします。

ただいま指名した方を選挙管理委員の当選人とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、ただいま指名した4人の方が選挙管理委員に当選されました。

なお、会議規則第31条第2項の規定による当選人の告知は別途文書で行います。

次に、選挙管理委員補充員に、第1順位、大串勝城氏、第2順位、吉原松徳氏、第3順位、永石國慶氏、第4順位、本山正成氏を指名します。

お諮りします。

ただいま指名した方を選挙管理委員補充員の当選人とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、ただいま指名した4人の方が順序のとおり選挙管理委員補充員に当選されました。

なお、会議規則第31条第2項の規定による当選人の告知は別途文書で行います。

## 日程第5

### ○大串武次副議長

日程第5、発議第2号「交通安全の町宣言」に関する決議について」議題とします。

事務局に決議案を朗読させます。

### ○吉岡正博議会事務局長

朗読します。

「交通安全の町宣言」に関する決議(案)。

本町は1次産業が主産業の農村地帯であり、町民に移動手段は主に自動車であることや2本の国道が横断していることなどから交通量も多く、町民が交通事故に巻き込まれる可能性は高い状態にある。幸い、これまで行ってきた交通安全施策の効果もあり、新白石町が誕生した平成17年以降、町内で発生する人身交通事故の件数は減少傾向にある。しかし、携帯電話の普及などによる生活環境の変化に起因する事故や高齢化社会の進展による65歳以上の高齢者が関係する事故の割合は増加し、新たな事故発生の要因となっている。これに加え町外において町民が関係する事故も多く発生するなど交通マナーが低下している状況にある。交通事故は一瞬の不注意により悲惨な境遇に巻き込まれるおそれがあり、町民一人ひとりがこれらについて十分認識し、家庭、職場、地域などにおいてみずから事故防止に努力を払うことが求められている。よって、本町議会は町当局を初め警察署、交通安全指導員会、交通安全協会、交通安全母の会、老人クラブ連合会、学校などの関係機関との連携を強化し、町民総ぐるみで交通事故のない安全・安心なまちづくりを推進することを決意し、交通安全の町を宣言する。

平成29年3月17日。白石町議会。  
以上です。

**○大串武次副議長**

趣旨説明を求めます。

**○内野さよ子議員**

「交通安全の町宣言」に関する決議について」提案理由を申し上げます。

お手元の資料のとおり、交通事故のない安全・安心な交通環境の実現は町民共通の願いです。しかし、佐賀県は人口10万人当たりの人身交通事故の発生件数が5年連続全国ワーストワンという不名誉な状態にあり、県民総ぐるみで返上に向けてさまざまな活動が実施をされていますが、まだまだ道半ばという状況です。このような状況を見ると、町民一人ひとりの交通安全意識の高揚と交通マナーの意識の向上により佐賀県がワーストワンを返上できるように取り組みをさらに強化していく必要があります。よって、本町議会が改めて人命尊重の理念のもと町民や警察をはじめとする関係機関、団体などと一体となって交通安全の町の実現を目指し宣言することを提案いたします。よろしく願いいたします。

**○大串武次副議長**

お諮りします。

発議第2号は全議員による提出であり、内容等も判明していますので、質疑、討論を省略することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認め、質疑、討論を省略することに決定しました。

これより発議第2号「交通安全の町宣言」に関する決議について」採決をします。  
お諮りします。

発議第2号は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、発議第2号は原案のとおり可決されました。

日程第6

**○大串武次副議長**

日程第6、議員の派遣を議題とします。

お手元に平成29年度の議員の派遣計画を配付しています。

お諮りします。

会議規則第121条の規定により、この計画表に基づき議員の派遣をしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、議員の派遣計画に基づき議員を派遣することに決定しました。

## 日程第7

### ○大串武次副議長

日程第7、委員会の閉会中における所管事務調査を議題とします。

会議規則第72条の規定により、お手元に配付しているとおり各委員からの閉会中の継続調査について申し出があつています。

本件について各委員長から報告をお願いします。

### ○内野さよ子総務常任委員長兼議会議員政治倫理特別委員長

閉会中の継続調査申出書。

本委員会は所管事務のうち下記の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定をいたしましたので、会議規則第72条の規定により申し出をします。

総務常任委員会の議会閉会中の所管事務調査としまして所管する課の新年度平成29年度の主要事業の調査を実施したく考えています。具体的には所管各課の担当から主要事業の趣旨や予算などについて説明を受けて、不明な点は現地調査を行いながら、また防災無線についての現況等も伺いながら調査を行うものであります。説明を求める事業については委員会で検討し、また執行部へ連絡を行うこととしています。調査の期間としまして4月下旬から5月上旬を予定しています。

以上のとおり総務常任委員会を代表して申し出をします。

もう一件、議会議員政治倫理条例についての申出書です。

本委員会は所管事務のうち下記の事件について継続調査を要するものとして申し出をします。議会議員政治倫理特別委員会の議会中の所管事務調査としまして議会議員政治倫理条例の調査研究を実施したく申し出ます。具体的にはこれからの世代がよりよい議員活動を行っていただくための方策として条例の見直しなどの必要性について調査検討を行うものです。調査の期間としては現議員の任期中としています。

以上のとおり議会議員政治倫理特別委員会を代表して申し出ます。よろしく願います。

### ○草場祥則文教厚生常任委員長

閉会中の継続調査申出書を行います。

本委員会は所管事務のうち下記の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので、会議規則第72条の規定により申し出いたします。

文教厚生常任委員会の議会閉会中の所管事務調査といたしまして所管する課の新年度、平成29年度の主要事業の調査を実施いたしたく申し出ます。具体的には町内の老人福祉施設を視察し、施設や運営の状況などについて説明を受けたいと考えております。また、所管各課の担当から主要事業の趣旨や予算などについて説明を受け、不明な点は現地調査を行いながら調査を行うものであります。説明を求める事業については各委員会で検討し執行部へ連絡を行うことといたします。調査の期間といたしましては、次期議会定例会開会の前日まで、4月下旬から5月上旬を予定しております。

以上のとおり文教厚生常任委員会を代表して申し出ます。よろしく願います。

### ○井崎好信産業建設常任委員長

閉会中の継続調査申出書。

本委員会は所管事務のうち下記の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので、会議規則第72条の規定により申し出ます。

産業建設常任委員会の議会閉会中の所管事務調査としましてベト病の研究機関の視察及び所管する各課の平成29年度主要事業調査を実施したく申し出ます。具体的には今年度もベト病がもう発生をしていることから、タマネギベト病の調査機関であります佐賀県農業試験研究センター白石分場における調査状況の視察研修であります。また、所管各課の担当から新年度、平成29年度の主要事業の趣旨や予算などについて説明を受けるものであります。説明を受ける事業につきましては委員会で検討して執行部へ連絡を行うことといたします。

調査の期間といたしましては、次期定例会開会の前日まで、4月の下旬から5月の上旬を予定しております。

以上のおり産業建設常任委員会を代表して申し出ることといたします。よろしくお願いいたします。

### ○大串武次副議長

お諮りします。

各委員長からの申し出を閉会中における所管事務調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、各委員長からの申し出を閉会中における所管事務調査とすることに決定しました。

以上で本定例会に付された要件は全て終了しました。

会議を閉じます前に町長より挨拶があります。

### ○田島健一町長

平成29年3月定例会の定例議会の閉会に当たりまして一言御挨拶を申し上げます。議員の皆様方には今回提案いたしました議案は条例案件等が4件、人事案件が1件、予算案件といたしまして平成28年度補正予算の6件と29年度当初予算6件、12件、合計の17件につきまして十分に御審議をいただきまして、全ての議案、原案どおり可決いただきましたこと、まずもってありがたく、厚くお礼申し上げます。特に可決いただきました平成29年度一般会計予算につきましては、白石町政運営の柱となります第2次白石町総合計画の具現化の推進、さらに白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略の実現ということで積極的な取り組みをしていくことにいたしております。私にとりまして町政のかじ取りをさせていただく2期目のスタート年度となるわけでございます。種々の取り組みに万全を期してまいりたいと存じます。今議会は議員の皆様方におかれましても改選後の初定例会ということもあり、いろんな視点から数多くの一般質問をいただきました。また、議案審議の中においてもいろいろな御意見を伺いま

した。いただきました質問や意見には十分な内部検討を加えまして、職員と一丸となって2期目初年度をスタートしたいと思います。そして、私が公約として掲げております町民の皆様が笑顔で元気に暮らせる豊かなまちづくりに向けこれが実現いたしますよう頑張っていく所存でございますので、今後とも御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上をもちまして平成29年3月定例議会閉会に当たりまして私からのお礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

#### ○大串武次副議長

これをもちまして平成29年第2回白石町議会3月定例会を閉会します。

13時54分 閉会

---



上記、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成29年3月17日

白石町議会副議長 片 渕 栄二郎

署 名 議 員 定 松 弘 介

署 名 議 員 川 崎 一 平

事 務 局 長 吉 岡 正 博